

多面的機能支払(農地・水・環境保全向上対策)の紹介

片山地区環境保全会(津市)

1. 組織概要

設 立：平成29年4月

取組面積：水田1,165a 畑26a 合計1,191a

主要施設：水路6km 農道2.7km

構 成 員：農業者7名 非農業者32名

合計39名 (うち役員数5名)

私たちの活動区域は、津市一志町大仰地域を流れる雲出川の北側(左岸側)にあり、川と山に挟まれた緑豊かな田園地帯です。地域の農業経営については、大半の農地を担い手である農業法人が引き受けて稲作、麦、大豆を中心とした土地利用型農業を行っています。

2. 活動内容

【維持管理】

現在、地域で営農している農業者は担い手への利用集積により減少していますが、地域農業を維持、継続していくために必要な農道や水路を守っていくため、多面的機能支払交付金の制度を利用し、地域住民が一体となって農道や水路の清掃、草刈り、泥上げ等に取り組んでいます。



除草作業



防草シート敷設作業



水路の土砂上げ



土砂撤去

【鳥獣害対策】

活動区域内には、太閤堤と呼ばれる大きな法面があり、以前は藪がひどくイノシシやシカの住処となっていました。皆で協力し藪を解消することが出来ました。再度、藪となってしまうように今後も定期的に管理を行っていくつもりです。

また、担い手が設置した獣害防護柵の保守管理も行うことにより、地域を獣害から守る活動も行っています。しかしながら、シカやイノシシは雲出川沿いに移動しており、なかなか獣害が減らないことに悩まされています。

課題はいろいろありますが、今後も、地域の農業を維持のためだけではなく、農村環境を守っていくためにも地域住民が一体となって活動していきたいと思います。活動に参加してもらいたいと思います。



獣害柵の管理



「第15回みえのつどい」
開催について

日時：令和6年12月21日(土) 12:45～16:00(予定)

場所：三重県総合文化センター 大ホール他